

コンピテンシーの概念

1. コンピテンシーとは何か
2. コンピテンシー・ディクショナリー
3. パフォーマンス・マネジメント

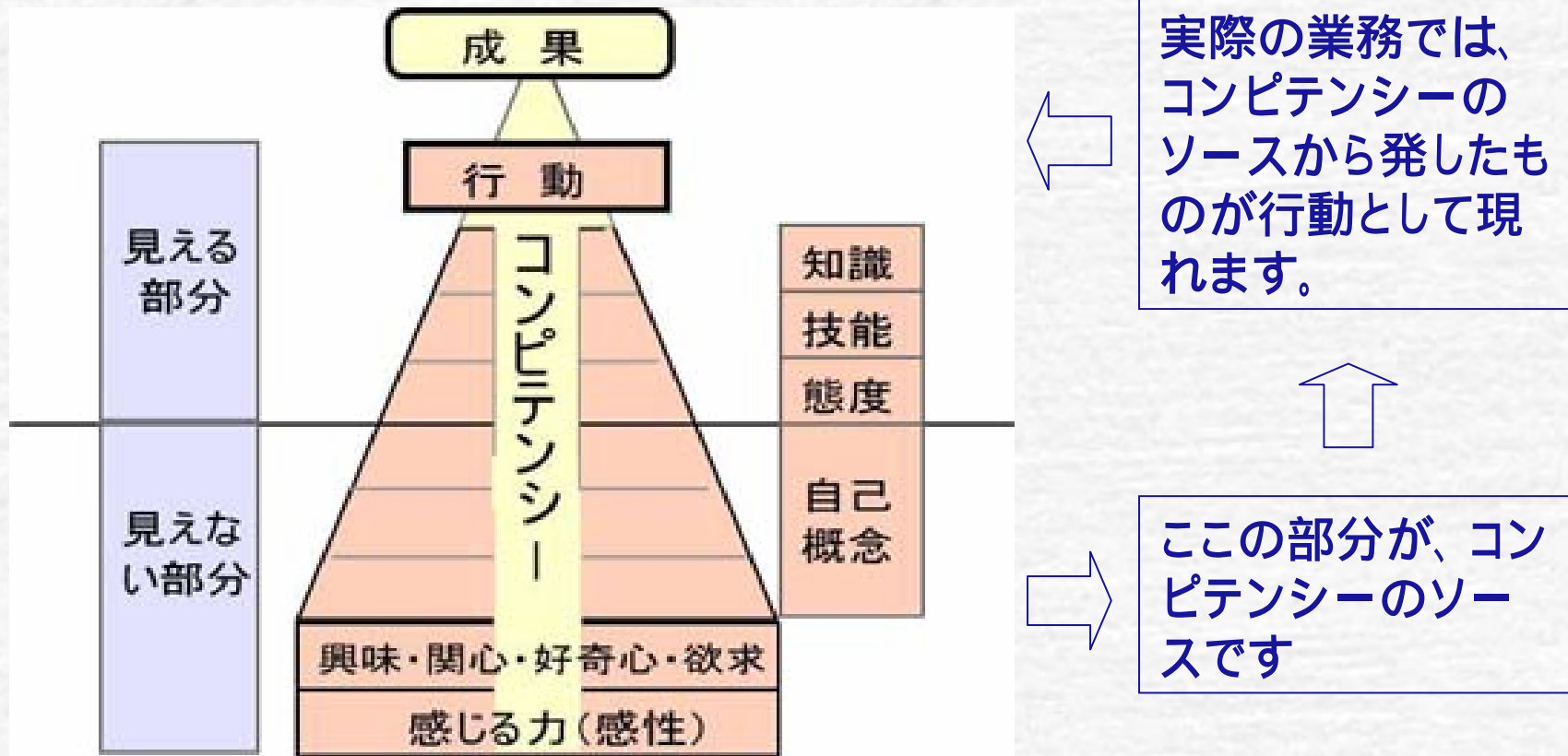
西村経営支援事務所

<http://www.nsweb.biz/>

2005年7月

1. コンピテンシーとは何か

該当する仕事に高い業績を上げる人の行動特性・思考特性



2. コンピテンシー・ディクショナリー

コンピテンシーを層別し整理したもの

米国の心理学者マクレランド博士の研究(21項目に整理)

達成とアクション

- ・ACH(卓越した業務に望む姿勢)
- ・CO(秩序の維持)
- ・INT(行動への強い関心)
- ・INFO(好奇心、情報探究)

支援と人的サービス

- ・IU(他の人を理解したいという願望)
- ・CSO(他の人のニーズに応え、支援したいという願望)

インパクトと影響力

- ・IMP(他の人たちを説得し、信服させ、影響を与えたいという願望)
- ・OA(自分自身の組織、力関係を理解する能力)
- ・RB(目標達成に貢献してくれる人達とネットワークを築く能力)

マネジメント・コンピテンシー

- ・DEV(他の人たちを教育し成長を促す意欲及び能力)
- ・DIR(指揮命令志向)
- ・TW(チームワークと強調)
- ・TL(リーダー・シップ)

認知コンピテンシー

- ・AT(卓越した業務に望む姿勢)
- ・CT(分析的思考)
- ・CT(全体の絵を理解し描き出す能力)
- ・EXP(専門能力)

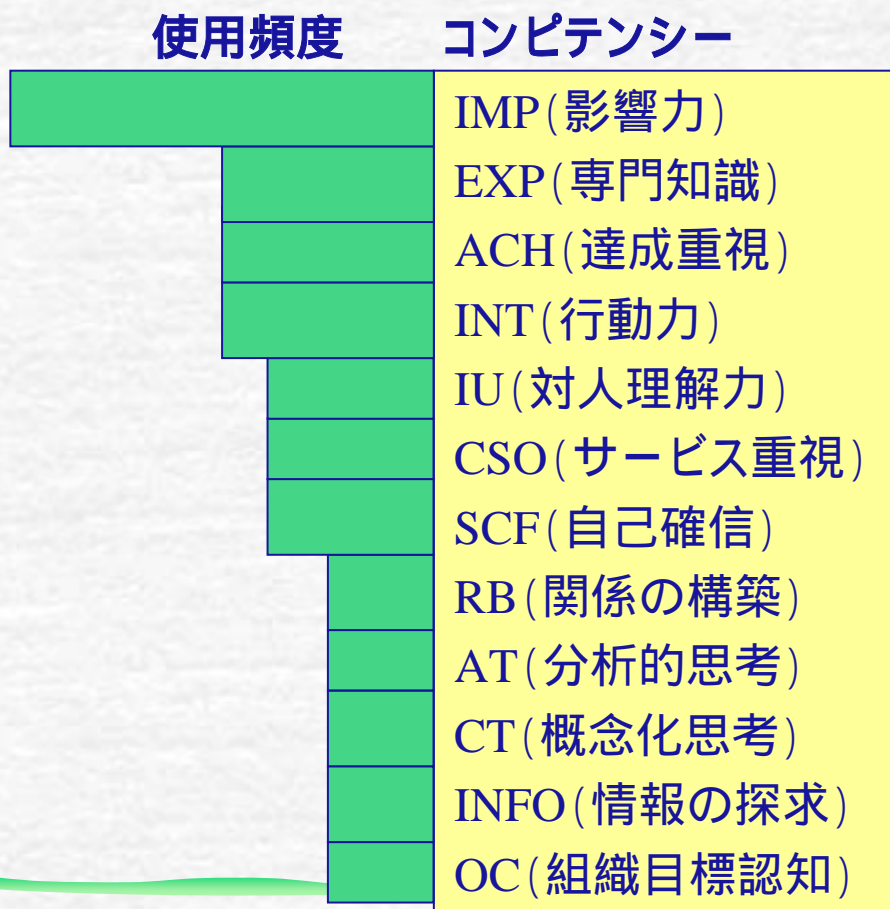
個人の効果性

- ・SCT(自己コントロール)
- ・SCF(自己の能力への確信)
- ・FLX(柔軟性、変化への対応能力)
- ・OC(組織の目標への関心)

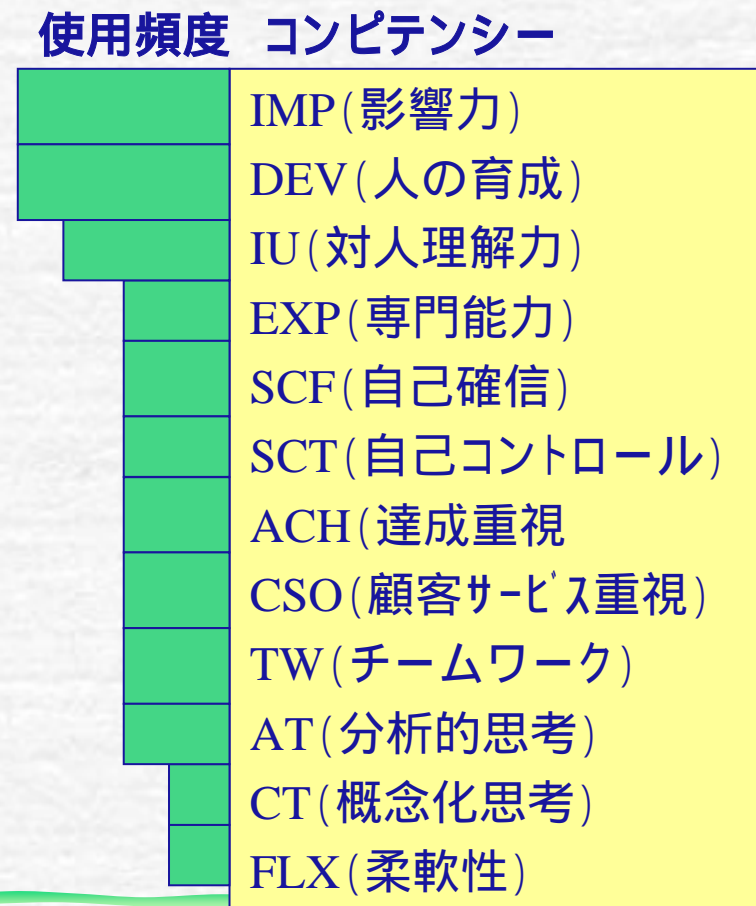
2. コンピテンシー・ディクショナリー

必要なコンピテンシー 上位項目

営業 / セールスマンの場合



教師 / 保育士 / コンサルタントの場合



2. コンピテンシー・ディクショナリー

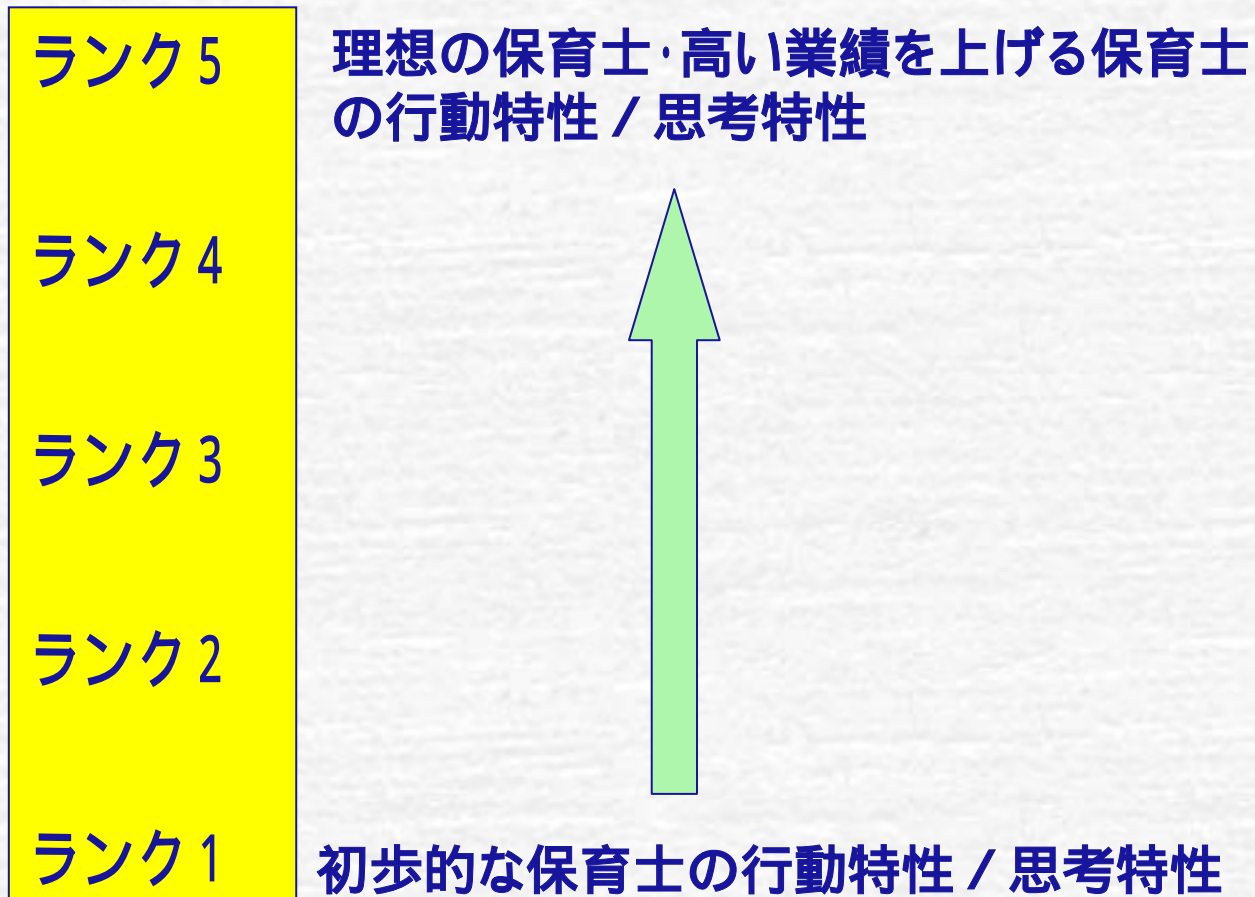
必要なコンピテンシー

保育園 の場合

使用頻度	コンピテンシー
	DEV (個々への把握)
	IMP (先生！大好き)
	IU (共感と理解力)
	EXP (保育の専門知識)
	CSO (子ども・保護者へのサービス)
	TW (チームワーク)
	DIR (規律・管理)
	FLX (柔軟性)
	SCT (セルフコントロール)
	AT (企画力)
	INT (積極性)

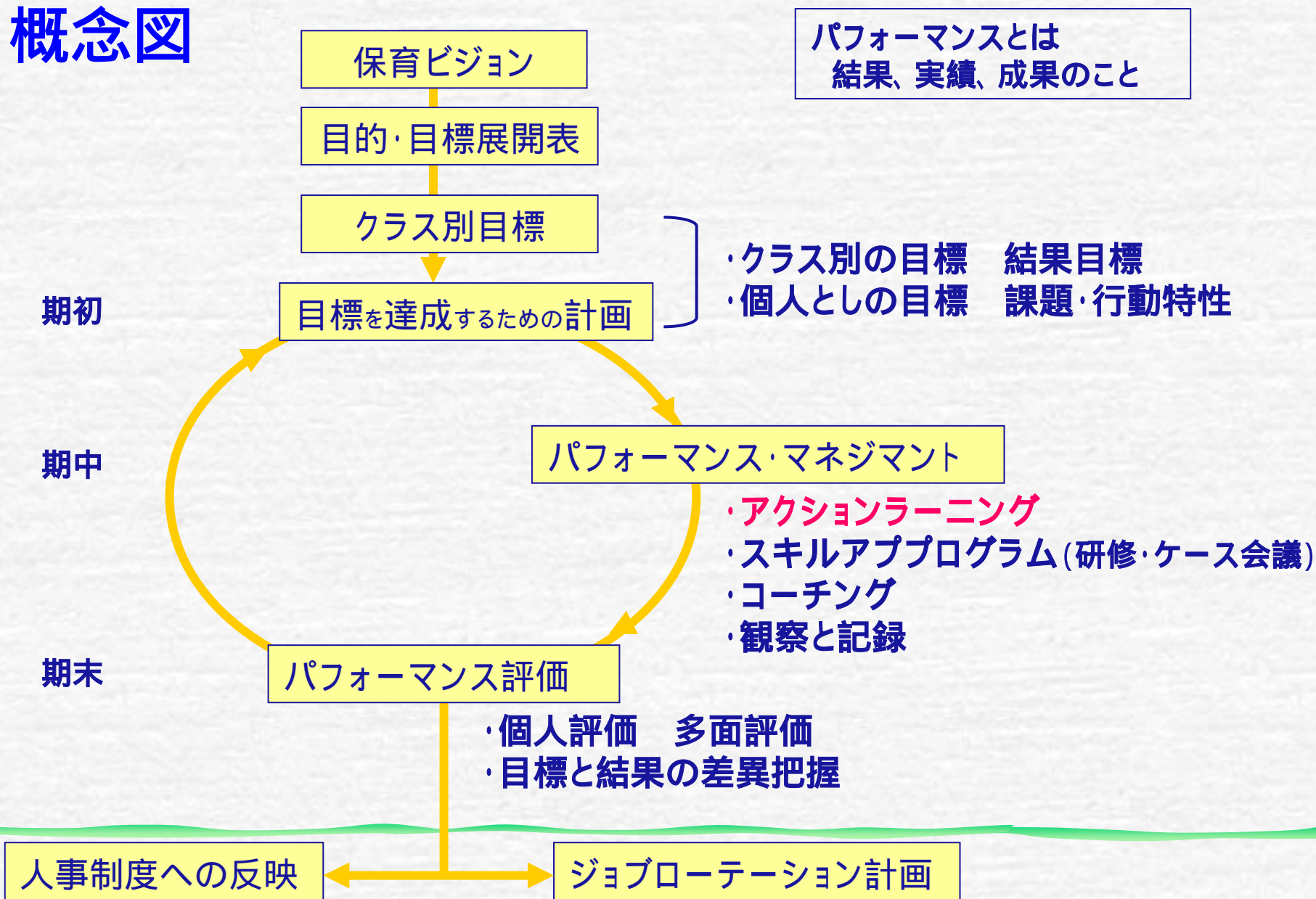
2. コンピテンシー・ディクショナリー

コンピテンシーの評価尺度



3. パフォーマンス・マネジメント

概念図



3. パフォーマンス・マネジメント

コンピテンシー開発(向上)のステップ

1. 認識

よい保育をするためにどんなコンピテンシーが必要かを知る。

2. 自己評価

自分のコンピテンシーどれくらいかを自己判断する。

3. 多面評価

4. コーチング面接

自分の思い込みを是正する。・・・自己評価と多面評価の差
卓越パーフォーマーとの差を知る。

5. クラス目標・自己目標の設定

新たなコンピテンシーを現実の保育にどう活用するかの目標を設定する。

6. アクション・ラーニング

7. 活動結果の確認

3. パフォーマンス・マネジメント

クラス目標・個人目標の設定

(クラス目標)

(個人目標)

結果目標

優先課題 / 行動目標

コンピテンシー

(何を達成したか)

(うまくやれる保育士の行動を見習って、自分の行動がどう変化したか)

例

噛み付き件数 20%減	•すぐに怒る子どもの気持ちを落ち着かせることができる。	•個々への把握と育ちレベル4
	•朝の視診から子どもの感情を察知することができる。	•共感と理解レベル4
	•態度の変化から噛み付きそうな雰囲気を感じ察知することができる。	•保育の専門知識レベル4